

2011年1月7日

摂南大学教職員各位

理工学部都市環境工学科

学科長 熊野知司

JABEE プログラム責任者 伊藤 譲

教育システム評価委員長 頭井 洋

都市環境工学科 課題解決型授業の公開について（ご案内）

都市環境工学科では、様々な制約条件の中で1つとは限らない解の中から現時点において最適な解を見出す能力を涵養する、いわゆるエンジニアリングデザイン（ED）教育プログラムの構築に取り組んでいます。これまで少人数ゼミ教育の再構築を行う中で1年生の基礎ゼミから始まり4年の卒業研究で完成とするED教育の導入を進めて参りました。この中で2年次の少人数ゼミ授業である「都市環境基礎ゼミⅡ」をED教育の第1段階と位置付け、コンテスト形式の課題解決型授業を取り入れています。厚紙1枚という材料の制限や質量制限などの制約条件のもとで橋桁の設計を行い、耐荷力を競うもので「P-1 グランプリ」と称しています。専門科目の授業で学習した知識をもとに設計し(Plan)、チームメイトと協力して製作を行い(Do)、耐荷力実験の結果の分析や破壊性状を観察し (Check)、さらに改良を加える (Act) という改善サイクルを回し最終コンテストに臨みます。最終コンテストではチームプレゼンテーションを併せて実施いたします。

この度、第15週目の授業で最終のコンテストを実施することになりました。教職員の皆さまにご見学いただければと考へ、下記のようにご案内する次第です。都市環境工学科の教員が試行錯誤を繰り返しながら成長させてきた授業です。教職員の皆さまの新たな視点からのご意見をいただければ幸いです。

記

- 授業名：都市環境基礎ゼミⅡ「P-1 グランプリ」
- 日 時：2011年1月20日（木）4限目（14：40～16：10）
- 場 所：8号館4階 842教室

以 上